

TRY2024

トライやるを通しての心模様

まずは、トライやる・ウィークを受け入れさせてくださって本当にありがとうございます。トライやる1日目は名刺交換・雇用契約・仕事内容・給与の計算・郵便局の郵送の手伝いなどをして1日目にしては中々のボリュームだったので、2日目も楽しくなりそうと思いました。2日目では給与支払明細書の見方・事務作業（タイムカードの確認・シュレッダー）掃除などをして初めて仕事がきたと思って本当に楽しかったです。3日目では、打ち込み作業・スキャン・植物の水やり・事務作業・給与書の確認・郵送の手続き・郵便局の買い物など、打ち込み作業が多く学校で、できないことが多くだと考えるとすごく誇りに思いました。4日目では掃除・シュレッダー・スキャン・タイムカードの確認・保険証・タイムカードの打ち込み作業・YouTubeの撮影など4日目も色々なことを手伝わさしてもらって新しい発見したり、気づきが出てきたのでとても興味が湧きました。5日目最終日には、保険の詳細・スキャン・ファイリング・シュレッダーをして、社会保険労務士法人の仕事は、「こんな感じで成り立っているんだな」ときずかされたので保険については他の人よりかは知識がついたと思います。これから保険についてはみんなに、広めて「社労士の仕事はこんなにもすごいんだ」て思う人がいるように広めていけたらなと思います！！

「ハーフ？」と聞かれがちな石崎

社労士の位置づけ

こんにちは。松田です。私は、トライやる・ウィークをここで過ごさせてもらうことになるまで、社労士という仕事を知りませんでした。おそらく、こちらのオフィスでも子どものときからこの仕事を知っていたという方は少ないのでしょうか。そんな社労士ですが、今回のトライやるで知り得たことなどをもとに、私なりの解釈ではありますが、説明できたらと思っています。

「社労士がどんな仕事か」ですが、「労働・社会保険に関する諸問題」や「年金の相談」となります。要は、「会社や企業の保険や給与などの悩みを聞き、解決に導く」お仕事です。

サポートで暗躍する仕事であり、分かりづらいところもあったのですが、たくさんの経験をさせていただいたうえで私はすごい仕事だなと思いました。もうずっとここにいたかったです。

オフィスねこのてのサポートしていただいた方々、短い間でしたが本当にありがとうございました。仕事詰め詰めの5日間でしたが、とてもいい経験になりました。学校生活も頑張ります！

アホ毛の松田